学校番号	1009

令和８年度　美術科

教科	（専）美術	科目	鑑賞研究（美術）	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

日本美術史・西洋美術史・現代アートなど、様々な芸術作品についての知識を深めます。DVD 鑑賞を通じて作家の制作意図、作品の成り立ち、その時代背景などを読み取ります。感想レポート・個別の作家研究、資料作成、プレゼンテーションを実施します。

2　学習の到達目標

(1) 日本美術史・西洋美術史・現代アートなど多様な美術作品，作家・作品についての鑑賞研究を通して，美術に対する知識・理解を深める。
(2) 作家・作品についての鑑賞研究を通して、造形的なよさや美しさ、独創的な表現の意図、美術の働きなどについて考え、自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深め、自身の思いを表現する能力を育てる。
(3) 主体的に美術や美術文化を尊重する態度を養い、生涯にわたり美術を愛好する心情を育む。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	日本美術について	【鑑賞】 ・日本美術史について ・鑑賞 琳派から現代日本美術まで日本美術史の歴史やその特性について学ぶ。	a: 日本美術についての知識や理解を深める。 b: 感性や想像力を働かせて、日本美術について感じ取ったことや考えたこと、美しさなどから自身の思いを表現している。 c: 日本美術に関心を持ち、主体的に鑑賞の授業に取り組んでいる。	ワークシート	ワークシート	制作の様子 ワークシート
2学期	西洋美術について	【鑑賞】 ・西洋美術史について ・鑑賞 ルネサンスから現代アートまで西洋美術史の歴史やその特性について学ぶ。	a: 西洋美術についての知識や理解を深める。 b: 感性や想像力を働かせて、西洋美術について感じ取ったことや考えたこと、美しさなどから自身の思いを表現している。 c: 西洋美術に関心を持ち、主体的に鑑賞の授業に取り組んでいる。	ワークシート	ワークシート	制作の様子 ワークシート
	調べ学習プレゼンテーション	【デザイン】【鑑賞】 ・調べ学習 興味のある芸術家・作品について研究する ・スライド作成 資料を効果的に活用したプレゼンテーションを作成する ・プレゼンテーション スライドを活用した発表を行う。	a: 日本・西洋美術それぞれについての知識や理解を深める。 b: 感性や想像力を働かせて、地震が調べた芸術家や作品について感じ取ったことや考えたこと、美しさなどから自身の思いを表現している。 c: 関心を持ち、主体的に鑑賞の授業に取り組んでいる。	プレゼンテーション スライド	プレゼンテーション スライド	制作の様子 ワークシート
3学期	現代アートについて	【鑑賞】 ・現代アートについて ・鑑賞 アニメーション・建築・バンクシーなどその特性について学ぶ。	a: 現代アートについての知識や理解を深める。 b: 感性や想像力を働かせて、現代アートについて感じ取ったことや考えたこと、美しさなどから自身の思いを表現している。 c: 現代アートに関心を持ち、主体的に鑑賞の授業に取り組んでいる。	ワークシート	ワークシート	制作の様子 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度